

彫刻屋台のまち鹿沼へ

鹿沼秋まつり





自然豊かな"鹿沼"のまちが色づく季節・・・ 江戸時代から受け継がれてきた市民の財産「鹿沼彫 刻屋台」の美と妙が冴える季節の到来です。

「鹿沼秋まつり」は伝統ある祭り・・・ 国指定の文化財であり、全国33件のお祭りとともに、 ユネスコ無形文化遺産に登録されています。

400年の時を超え鹿沼彫刻屋台が織りなす「勇壮優美」「豪華絢爛」な時代絵巻をお楽しみください。

祭りは「絆」と「人情」。

人情味あふれる絆のまち"鹿沼"はみなさまを心から 歓迎いたします。

目次 -

グラビア (目次)2~3
ユネスコ無形文化遺産登録 ・・・・・・・・4
会場ご案内・・・・・・5
まつりのはじまり・・・・・・・・・6
祭典当番引継ぎ式・縁故祭・・・・・・7
今宮神社例大祭「ぶっつけ」仮屋台奉納・・・・・8
当番組・当番町 (一番町)・・・・・・・・・9
一番町屋台 · · · · · · 10
各組屋台11~14
鹿沼の彫刻屋台解説 ・・・・・・・・15
現代の名工・・・・・・・16~17
彫刻屋台と踊り屋台 ・・・・・・18
屋台伝承技術「きりん」・・・・・・19
彫刻屋台揃い曳き20~21
鹿沼宿 22
鹿沼の民俗芸能・・・・・・・23
今宮神社24
繰り込み・繰り出し・・・・・・・25
御巡幸26
太々神楽27
お囃子の競演「ぶっつけ」・・・・・・28
市民まつり29
プレゼントキャンペーン・・・・・・・41
写真コンクール ・・・・・・・・・・・42
かぬまブランド・・・・・・・43



8. -7 .6



山·鉾·屋台行事一覧						
1	八戸三社大祭の山車行事	青森県八戸市				
2	角館祭りのやま行事	秋田県仙北市				
3	土崎神明社祭の曳山行事	秋田県秋田市				
4	花輪祭の屋台行事	秋田県鹿角市				
5	新庄まつりの山車行事	山形県新庄市				
6	日立風流物	茨城県日立市				
7	烏山の山あげ行事	栃木県那須烏山市				
8	鹿沼今宮神社祭の屋台行事	栃木県鹿沼市				
9	秩父祭の屋台行事と神楽	埼玉県秩父市				
10	川越氷川祭の山車行事	埼玉県川越市				
11	佐原の山車行事	千葉県香取市				
12	高岡御車山祭の御車山行事	富山県高岡市				
13	魚津のタテモン行事	富山県魚津市				
14	城端神明宮祭の曳山行事	富山県南砺市				
15	青柏祭の曳山行事	石川県七尾市				
16	高山祭の屋台行事	岐阜県高山市				
17	古川祭の起し太鼓・屋台行事	岐阜県飛騨市				
18	大垣祭の軕行事	岐阜県大垣市				
19 尾張津島天王祭の車楽舟		愛知県津島市、愛西市				
20	知立の山車文楽とからくり	愛知県知立市				
21 犬山祭の車山行事		愛知県犬山市				
22	亀崎潮干祭の山車行事	愛知県半田市				
23 須成祭の車楽船行事と神		愛知県蟹江町				
24	鳥出神社の鯨船行事	三重県四日市市				
25	上野天神祭のダンジリ行事	三重県伊賀市				
26	桑名石取祭の祭車行事	三重県桑名市				
27	長浜曳山祭の曳山行事	滋賀県長浜市				
28	京都衹園祭の山鉾行事	京都府京都市				
29	博多衹園山笠行事	福岡県福岡市				
30	戸畑祇園大山笠行事	福岡県北九州市				
31	唐津くんちの曳山行事	佐賀県唐津市				
32	八代妙見祭の神幸行事	熊本県八代市				
33	日田祇園の曳山行事	大分県日田市				

ユネスコ

(UNESCO、国際連合教育科学文化機関)

世界中の人々の教育、科学、文化の協力 と交流を通じて、国際平和と人類の福祉の 促進を目的とした国際連合の専門機関で、 世界の人々がお互いの歴史や文化を知り、 理解を深めるためのかけがえのない人類の 遺産の保護に取り組んでいます。

ユネスコ認定書



「山・鉾・屋台行事」は、地域社会の安泰 や豊作などを願い、人々が一体となって 執り行う、山・鉾・屋台の巡行を中心とし た祭礼行事です。ヤマ・ホコ・カサ・ヤタイ・ ダシ・ダンジリなど地域によって呼称や 形態は様々ですが、同様の祭礼行事は 全国におよそ1500件があると推定され、 そのうち国指定重要文化財である33件 が「山・鉾・屋台行事」としてユネスコ 無形文化遺産に登録されました。

静寂の朝

-月第二土曜、 祭りは、 町内こぞっての 日曜日の二日間、 から始まる。

袢纏に身をつつんだ若衆が

先人より受け継いだ

勇壮優美な彫刻屋台を曳き廻す。

日照りが続いたこの年、 その始まり 四百年前の慶長十三年夏、

氏子たちは今 宮神社に祈

雨乞いをすること三日三晩

一天にわかに掻き曇り、 じい 雷雨となった。

二十日を祭礼の日として鉾、 雨のあがった夕べの六月十 氏子たちは今宮を霊験あら 九日を宵宮、 たかな氏神と敬い 榊を出して神徳に感謝した。

内全町あげての 氏子三十 「市民祭り」 四ヵ町が参加する が繰り 「屋台の繰り込み 繰り出し」



典当番 3

継ぎ式

番町中老十五名が神社に集まり、前年当番町中老十五名と今年度当される縁故祭のときに行われます。当番の引継ぎは七月二十日執行 宮司・氏子総代会三役の進行によ められます





下妻宮司

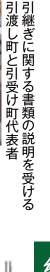
挨拶

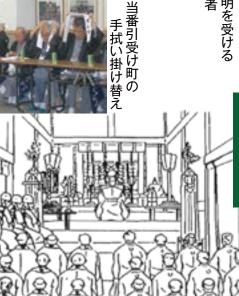
今宮神社

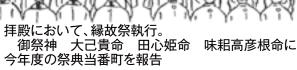
引継ぎ引受け目録に代表者による 署名捺印



当番引渡し・引受け町 代表挨拶







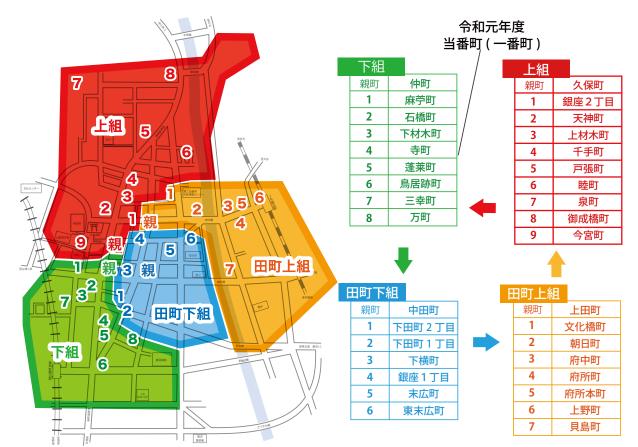
当番組・当番町(一番町)

昭和15年(1940)頃、34ある氏子町が上組・下組・田町下組・田町上組の四つの組に分けられました。 この4組がまわり番で祭りの当番をつとめます。さらに、この当番組の中から当番町が決められ、その年の 祭りの運営を取り仕切ります。当番町は組内での順番によりつとめます。このほか、各組では、組内をとり まとめる「親町」が決められていて、上組:久保町、下組:仲町、田町下組:中田町、田町上組:上田町となっています。

屋台行事は7月20日に行われる「縁故祭」から始まります。9月最初の土曜日には、「付け祭り」に屋台を繰り出す意思を表す「ぶっつけ」と奉告祭が行われ、参加する氏子町が確定します。この行事の後、当番町は全町会議などを開催し、細部の打ち合わせを行って本祭りに備えます。

10月上旬、今宮神社例大祭が執行され、各氏子町は、「付け祭り」として、自慢の彫刻屋台を自町内で曳き廻し、午後に行われる神社への繰り込みのため、「しきたり」に従って、他町の庭先拝借の挨拶を交わしながら、神社へと進みます。

繰り込みは、当番町の合図により、一番町から決められた順番に従って繰り込みます。また、境内における提灯への灯入れ、囃子入れ・止め、繰り出しなど、すべてが当番町の「しきり」により行われます。



今宮神社例大祭「ぶっつけ」仮屋台奉納

本祭りの約一ヶ月前、9月に執行される「ぶっつけ」(仮屋台奉納)は、本屋台に模した屋台をつくり、本祭りと同様、「しきたり」に従って今宮神社に繰り込む屋台行事。行事では、本祭りの繰り込み時に屋台左前柱に取り付ける順番札を宮司から受け取ります。氏子各町は、「ぶっつけ」に仮屋台奉納することによって、本祭りに参加する意志を表します。全国の屋台行事でも珍しい行事。





文化9年製作。彫師は、菊彫の名手、神山政五郎 のほか大出常吉、啓一郎親子。菊を中心に金鶏鳥 や小鳥の彫刻が配置される。障子は金色の模様入 り組子、絹張りで、華麗な姿を誇る屋台。



安政4年製作。彫物は後藤音次郎、車体は大工茂 八が請け負った、鬼板と懸魚は「牡丹と唐獅子」で、 箱棟には丸彫りの子獅子三頭が乗る。高覧には旧 屋台の金竜が配置され、豪華さを演出。

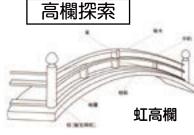


天保7年製作。彫師は後藤周二正秀のほか、磯辺 儀兵衛敬信。鬼板には雄大な波龍、懸魚は玉取り の龍が躍動している。一方、外欄間は繊細な花鳥 彫で飾られ、繊細かつ躍動感あふれる屋台。

屋



天保3年製作。彫師は磯辺儀左衛門信秀四代目凡 竜斎。全面が龍で統一され、躍動感あふれる構図 となっている。屋根は布張りで、屋根裏まで、朱で 塗られるなど、丁寧に造られた屋台。



屋台の内室部の外側には、「高欄」が取り付けられています。 地板が湾曲した「虹高欄」は優雅さを感じさせ、直線で組み合 わせた「直高欄」は勇壮さを感じさせます。屋台の中でも装飾 性の高い、存在感がある部分です。



昭和30年製作。車体は大工棟梁半貫文太郎によるもので、彫師は富山県井波彫刻協同組合。構図は 島が主体で、雄大な鬼板・懸魚と繊細な欄間が見 事な調和のとれた屋台。



昭和30年製作。車体は大工半貫文太郎、彫師は、 富山県の笹川無門が手がけている。脇障子には鷹、 外欄間には鹿沼では珍しい十二支の彫刻が配され ている。



昭和3年製作。車体は大工棟梁、半貫金太郎、文 太郎親子によるもので、彫物は山口忠志が手がけ ている。さらに黒崎嘉門による「波に霊亀」の脇障 子を追加している。

令和元年度 当番·一番町 下組 「寺町」

雲龍寺があることから、寺町の名がついたといわれています。雲龍寺は、江戸時代初頭に鹿沼宿を成立させた中心グループを檀家に持つとともに、蒲生君平などを指導した儒学者・鈴木石橋や、鹿沼の歴史書「押原推移録」を著した山口安良の墓地もあります。明治40年(1907)の大火で町内のほとんどが焼失しましたが、昭和になると田町通りにも家並みが続き、通称「東寺町」を形成していきました。



寺町の旧屋台は、通称「亀の子屋台」と呼ばれ、霊獣「玄武」の彫物で有名でしたが、明治40年(1907)の大火で焼失。昭和3年(1928)に昭和天皇即位の御大典を記念し、古い屋台を模して自町の宮大工半貫金太郎、文太郎親子により、新しい屋台が造られました。彫刻は、昭和50年代から市内在住の山口忠志が手がけ、脇障子を除き、平成10年に彫刻屋台としての形が整いました。さらに令和を迎えた今年、旧屋台の伝承をもとに市内在住の黒崎嘉門が手がけた「波に霊亀」の脇障子を新たに披露します。



昭和29年製作。彫刻は、彫師 阿久津若陽により 鬼板に鳳凰、懸魚に菊水。雲蝶により欄間に花鳥が 取り付けられた。



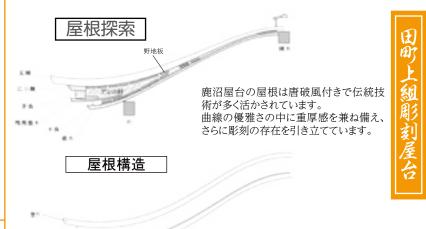
昭和33年製作。車体は半貫文太郎。彫刻は辻幹雄 の手により、鬼板・懸魚・高覧下・車隠しが取り付 けられた。その後、町内の彫刻家連により彫刻が追 加されている。



文政5年製作の屋台は焼失し、昭和28年に再建。 黒漆塗の脇障子は旧屋台のもので、彫師 石塚知 興が手がけた。彫刻は黒崎嘉門により全面的に復元 されている。



平成2年製作。彫刻は彫師 黒崎嘉門の手による もので、鬼板には、鹿沼では珍しい「大獅子」の構 図を用いている。





昭和58年製作。車体は元野兄弟、彫刻は黒崎嘉門。 鹿沼の職人によって一貫して製作された屋台で、全 面を豪壮な彫物で飾る。龍馬の彫物に特徴がある。



平成5年製作。修一建設により建造。脇障子・欄間・ 後羽目などは、鹿沼建具の伝統「組子」で構成され ている。彫刻は台湾の彫師によるもので、鬼板・懸 魚は二頭の龍が玉を奪い合う構図。



昭和63年製作。鬼板と懸魚は富山県、脇障子・外 欄間・車隠しは台湾の彫師による。日台合作の珍し い屋台。屋根には巨大な水晶の玉が飾られている。



文化年間の製作。鹿沼では小型の屋台。花鳥を主 とした美しい屋台で、鬼板と懸魚の芙蓉は一体とな り、華麗さを誇る。脇障子は、「額付き明かり障子窓」 で、文化・文政期の特徴を示している。

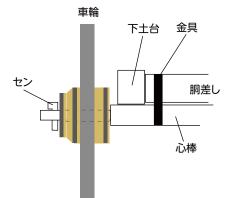


文久2年頃の製作。彫師は石塚吉明。鹿沼の屋台の 中で、箱棟の高さが最も高く、逆に台輪は最も低い。 そのため、彫刻の占める面積が広く、覆いかぶさる 鬼板の龍と相まって、重量感あふれる屋台。

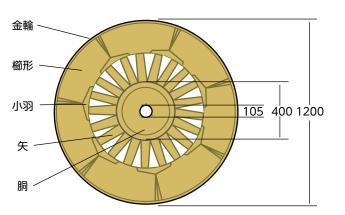


江戸期の製作。鬼板の三頭の龍と懸魚の龍の生き生 きした表情や、精巧な籠彫りの玉が添えられた車隠 しの「牡丹に唐獅子」など、彫師の巧みな技が遺憾 なく発揮された屋台。

心棒・土台・胴差し 取付図



車輪寸法図〔標準〕





昭和57年製作。車体は大工棟梁 元野勝三、五郎 兄弟、宇賀神久男。彫刻は、辻幹雄など多数の彫 師が携わった。鬼板・懸魚には、荒波から竜が天に 昇る様を描いている。



明治16年製作。鬼板・懸魚の「牡丹と獅子」、柱飾 りの「葡萄とリス」の彫り物に特徴がある。鹿沼では、 数少ない柱飾り彫刻がある屋台。



文化11年製作。黒漆塗に白木彫刻という特異な屋 台であるが、屋台としては優品で、製作経緯がわか る。彫師は磯辺儀左衛門信秀凡龍斎などで、脇障子の「鷲と猿」の構図は見所の一つ。

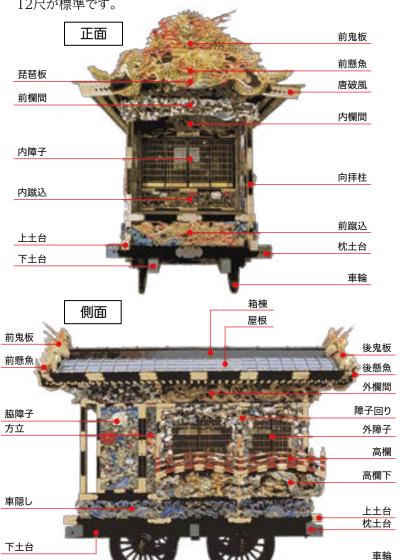


鹿沼の屋台は、全面が「豪壮な彫刻」と「緻密な彫刻」で飾られている点や骨組みの部分に筋交い等を有し ない構造に特徴があり、二百年の時の流れを経て、現在に至っている彫刻屋台が数多く存在しています。

この地域は、例弊使街道と日光西街道の宿場町であったことから、日光山の彫刻師が冬、仕事が無く下山し、 あるいは、日光の帰り道に宿場や村の依頼により造ったものであるという伝承があります。

構造は、単層館型で四つ車、屋根は唐破風つきで、周囲に彫り物が嵌め込まれています。内部は、内室と 芸場の二室からなり、内室には囃子方が入り、側面に障子を入れ、高欄を後ろに回し、芸場側面に両面彫りの 脇障子を入れ、屋根は唐破風つきで、棟は箱棟となっています。屋台の大きさは巾10尺・奥行き12尺・高さ

12尺が標準です。



鹿沼彫刻屋台製作年表

年 号	西暦	保有町	
文化年間	1804	下横町	
文化9年	1812	石橋町	
文化10年	1813	久保町	
文化11年	1814	銀座1丁目	
文政11年	1828	上材木町	
文政12年	1829	戸張町	
天保年間	1830	中田町	
天保3年	1832	下材木町	
天保7年	1836	仲町	
安政4年	1857	麻苧町	
安政4年	1857	銀座2丁目	
文久2年	1862	下田町	
江戸期	年代不詳	天神町	
明治16年	1883	末広町	
大正6年	1917	御成橋町	
昭和3年	1928	寺町	
昭和28年	1953	上田町	
昭和29年	1954	朝日町	
昭和30年	1955	蓬莱町	
昭和30年	1955	鳥居跡町	
昭和33年	1958	文化橋町	
昭和57年	1982	東末広町	
昭和58年	1983	上野町	
昭和63年	1988	府所町	
平成2年	1990	府中町	
平成5年	1993	府所本町	
平成8年	1996	泉町	



天保年間の製作。彫師は磯辺儀兵衛敬信。鬼板と懸 魚は波間に二頭の飛龍、琵琶板と外欄間は尾長鳥と 梅、脇障子は竜虎、高覧下と車隠しは「牡丹に唐獅子」 で統一されて、全体的に厚みのある彫刻が特徴。



安政4年制作。鬼板・懸魚の「桐に鳳凰」が見事。 彫刻は後藤音次郎棟梁の下で後藤一門などが手が け、車体は大工茂八が製作。江戸時代に製作され た屋台で唯一、柱飾り彫刻のついた屋台。



文化10年製作。黒漆塗彩色彫刻屋台で、金箔や錺 金具がふんだんに使用された豪華絢爛な屋台。鬼 板・懸魚の二頭の龍は一木彫りで、破風板と渾然 一体となり、見所の一つである。



文政11年製作。彫刻は石塚知興。鬼板は、丸彫り



の金獅子で、子獅子を破風板の両端に配置してい る。外欄間など随所に緻密な技法が駆使され、脇 障子には螺鈿細工が用いられている。



大正6年製作。昭和10年頃、彫師 石塚広次が彫 刻を制作した。戦後、屋台は黒漆塗りに、彫刻は 彩色が施され、一段と風格のある屋台に生まれ変 わった。



平成8年製作。彫師は、黒崎嘉門。泉町が鹿沼北 部に位置することから、鬼板、懸魚に北の守護神「玄 武」すなわち、蛇と亀の構図を用いている。欄間、 水引などは優美な花鳥を主とした彫物で構成。



戸張町 とはりちょう

文政12年製作。彫師は石塚知興・吉明親子。文政 12年に白木屋台として完成、弘化3年漆塗彩色彫 刻屋台となった。鬼板・懸魚は「獲物を狙う大鷲と 藤に身を隠す三匹の猿」の構図。

鹿沼彫刻屋台の動物

鹿沼の彫刻屋台には、架空の動物「竜・玄武・虎・ 鳳凰」が主に構図の中心に配置されています。



屋台に描かれたり彫刻として飾られたりする「竜」は動 物の中でもっとも多く用いられています。棟飾り、欄間・ 鬼板、懸魚、車隠し、障子回り、高欄下に多くの部位 に飾られ、構図も多彩であり、「雲と竜」「竜と波」「竜虎 の戦い | 「竜単独 | などがあります。

竜を形から「鱗のある 蛟竜」「翼のある 飛竜」「角 のあるもの きゅう竜」「角のないもの あま竜」と伝え られています。

竜の形には、他の動物と九つの類似点があります。 頭は駝、角は鹿、眼は鬼、耳は牛、項は蛇、腹は蜃、 鱗は鯉、爪は鷹、に似ており、背には八十一の鱗があ と伝えられています。



沼 在住

物を手掛けている職物を手掛けている職体学で彫り物技術の独、平成元を屋台彫刻を志し二十屋台彫刻を志し二十屋台彫刻を志し二十屋が開始がある。 の道を開き 年 、歳で 沼に移りの 移 関東周辺の彫り移り住む。以来、。富山での五年の









彫物の制作

屋台大工

土台・柱・屋根等の製作 車輪・心棒の製作 職種

彩色師

彫物等の色差し 錺金具の制作

漆塗り

賀大 神工

屋台の新調や 人や いれた技術:八の一人。 党へ修復に携 た技術を融えい人。常に「な 術を融合したは、常に「独学で見携わり三十年、 事を心掛 がる」と

江戸時代から受けつながれてきた伝統技術を 現代に蘇らせる匠集団。

彫刻屋台製作にかかわる職種

鹿沼彫刻屋台の修復事業に携わり、祭り文化 と文化財を後世に引き継ぐ。



彩色師 澤田 了司

彩色師は、「彫刻職 い。波模様などはその波の「勢 はるか昔の彫刻職人達との「勝負」に臨 くる彫刻に沿って、 細かい線をひ





上田町車輪



乾

先の感触が全てです。」と話す職車輪・心棒造り一筋。「私には、図荷車造りの家業を継いだ七代目。 図面などありません。指1。二十歳でこの道に入り、 指

現

場面でもあり テコ廻し

ょさに祭りの見せ場でもあり、 若衆の息の合った

使う伝統技術です

持ち上げた屋台を回転させる方向も決まって

ウマと呼ばれるテコ台を

交差点で「きり

字に差し込みまわすことで持ち上げるネジ式ジャッキや、

ジャッキが浸透する前には、

この伝統技術は屋台の方向転換に使われるものです。

現在では主に油圧ジャッキが使用されています。

6す。油圧時代の変

ネジ溝が刻んである軸棒に金属棒を十

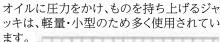
部の町

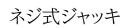
屋台伝承技術

ん」をかけて屋台が廻るシ









箱ジャッキ・四目ジャッキと種類があり、 いずれも金属棒でまわす方法。





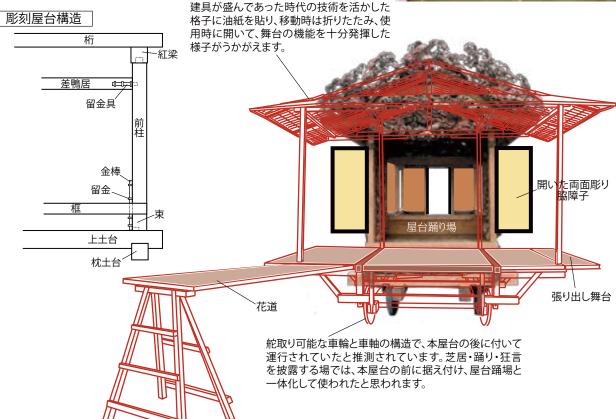


大正時代にも盛んだった芸能文化 「彫刻屋台」と「踊り屋台」

鹿沼の屋台で注目されるのは芸場があることで、現在の姿に至る変遷を 知る手がかりでもあります。鹿沼の屋台は、神徳に感謝する意味で奉納する 踊りの舞台が祖形になっています。

江戸時代製作の屋台の構造は、踊場を広げるために前柱を外し、脇障 子を高く、両脇に開閉できるように造られています。前柱の下部には、柱裏 側の溝に金棒(金具)が床(框)から床束まで貫いて、前柱を支える構造に なっています。金棒を引き上げ、前柱を外します。また、脇障子の上の鴨居 なども、差鴨居・段違い鴨居・通し鴨居など、工夫されている屋台が数多 く残されています。大正時代には、昨年の調査で発見された下図の様な「踊 り屋台」が各町内で数多く製作されていました。東京、宇都宮、栃木、小山、 佐野から長唄、三味線、踊りの師匠を呼んで演芸を競ったことや、踊り屋台 は全ての部分が折りたたみ構造で車輪が取付られており、機動性を活かし彫 刻屋台前に据え、彫刻が舞台背景となり、本体は鳴り物場の役割をしていた ことが、屋台記録にしるされています。



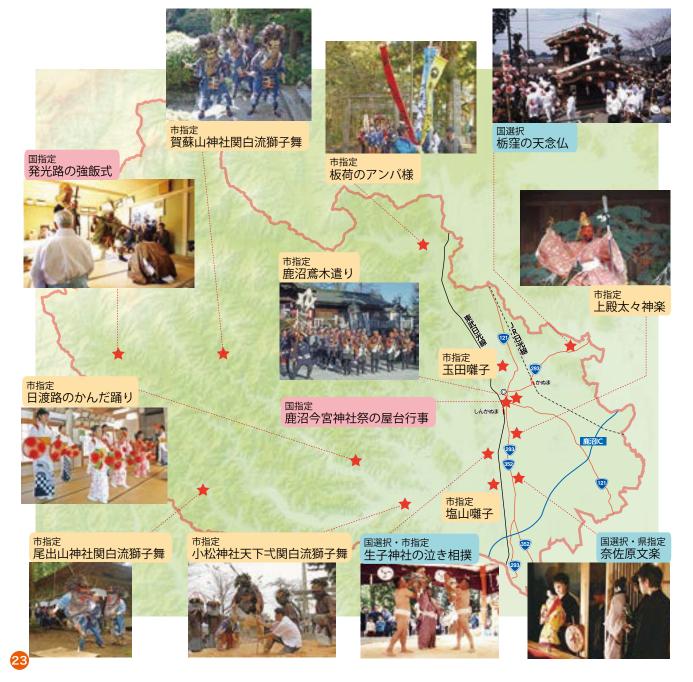






鹿沼の民俗芸能

栃木県には国指定重要無形民俗文化財が5件ありますが、うち2件が鹿沼市にあります。鹿沼市では、貴重な祭礼や民俗芸能が、地域の人びとにより、保存伝承されています。



鹿沼宿 Kanuma Juku

江戸時代の鹿沼宿



「日光道中壬生通分間延絵図 二巻之内二」(東京国立博物館所蔵)

江戸日本橋から27里(約100km)。鹿沼宿は、麻や木材などの特産物を集荷・加工し、地域外へ出荷・販売する、下野中西部の産業・商業の中核でした。同時に、地域住民の衣食住にかかわる消費需要を満たし、日常の暮らしを支える宿場町でもありました。こうした鹿沼宿の商人・職人こそが、宿を繁栄させ、豪華絢爛な彫刻屋台を生み出したのです。

オススメの2プラン





一今宮神社祭の屋台行事」

彫刻屋台繰り込み 繰り出し



繰り込み

祭りの最大の見所は・・・「繰り込み」。江戸の末期より祭りの主流は「彫刻屋台」に移行し、見せ場は今 宮神社への屋台繰り込みとなりました。

祭り一日目、町内を曳き廻された屋台は、祭りの中心に位置する「今宮神社」へ集結。参道の道幅に合 わせ製作された屋台が民家の軒下すれすれに曳かれる様は、若衆の運行技術の高度さをもの語っています。 幟旗まで進み、繰り込みの時を待つ時間は、氏子が待ちに待った瞬間でもあり、自慢の「絢爛豪華」「勇壮優美」 な屋台と時空を共有する瞬間でもあります。

いよいよ繰り込み。この日のために準備を重ねてきた当番町の合図により繰り込み開始。囃子は五段囃子 に切り替わり、若衆・囃子方の緊張は頂点に達します。屋台は大鳥居をくぐり境内へ。 そして本殿に正対し奉納囃子に変わります。

境内に全ての屋台が勢ぞろいした様は圧巻。

日没には提灯に灯が入り「繰り出し」が始まります。

漆黒の闇の中、提灯の灯りに浮かび上がる彫刻屋台は

見るものを魅了します。







今宮神社の祭礼

節分祭

百年の歴史を刻む

鹿沼総鎮守

現在の姿となって

(おおなむちのみこと)

(たご

13日 午後3時~8時

今宫神社境内 神樂殿

「諸事記録」によると、今宮神社では宝暦12年(1762)の今宮祭礼に、流鏑馬や神職により神楽が奉納されているのがはじめとされます。現在、「上殿太々神楽連中」によって、春渡祭・縁故祭・例大祭・冬渡祭の際に神楽が奉納されています。

太々神楽

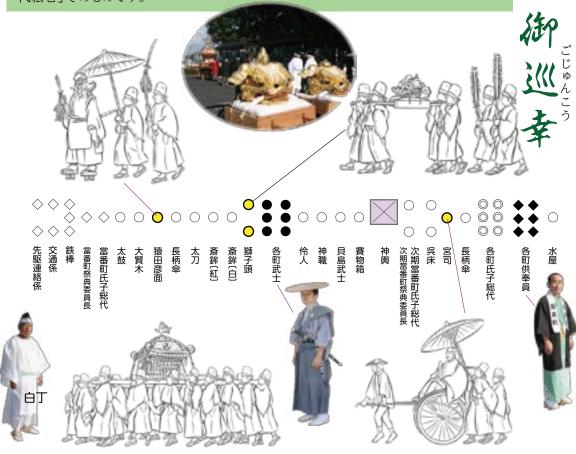
「上殿の太々神楽」は、いわゆる「里神楽」で、明治初期に鹿沼宿の南に位置する押原神社の社司が西高橋 (芳賀町) より村民に伝授させたものといわれ、市の無形民俗文化財に指定されています。「岩戸開きの舞」など10座の演目があり、今宮神社のほかに、上殿町の押原神社、樅山町の生子神社、下日向の羽黒神社などでも奉納されます。また、神楽囃子が、地囃子・祭り囃子の素地とも伝えられています。







日鷲命の舞 猿田彦命の舞 天津神・地津神の連舞 岩戸開きの舞 岩戸の連舞 思余命の舞 大蛇退治の舞 夷の鯛釣りの舞 鬼退治の舞 五石の舞 神輿渡御[みこしとぎょ]とも呼ばれ、明治11年に神輿が建造されてから始まりました。 鹿沼宿の繁栄を願い、当番組内各町の会所を格式高く練り歩く様は、時空を超えた「時 代絵巻」そのものです。





幸隊列に「大榊・斎鉾」として、残されています榊を出して神徳に感謝した思いが、現在の御宮雨乞いの霊験を敬い、宵祭り、祭礼の日に鉾







お囃子の競演

「る」ののけ」

囃子方の流派を懸けた 技と力のぶつかり合い



市金融团

足 鹿沼支店 足 行 鹿沼東支店 足 榆 木 支 店 粟野支店 鹿沼相互信用金庫 本店営業部 鹿沼相互信用金庫 鹿沼支店 栃 木 栃 鹿沼東支店 鹿沼支店

秋まつりには、 たのしいお店がたくさんでるよ、 みんなできてね。

栃木県 街商協同組合 鹿沼支部

祝令和元年

鹿沼秋まつり

団地協同組合

〒322-0026 栃木県鹿沼市茂呂2611-1 TEL 0289-62-5171(代) FAX 0289-62-5174

鈴木テント雨具店

(工) 粟野商工会

とちぎ流通センター

協同組合

鹿沼市酪農組合

出会いの森いちご園

有農業生産法人かぬま

まちの駅ネットワーク

かぬま

TEL·FAX 0289-62-2608

鹿沼資源回収事業協同組合

資源回収とリサイクルで地域に貢献する



750円(税込み)

たくさんあります あなたの力になれること。

鹿沼機械金属工業 協同組合

人人フツヤ

和的心若夠

やきとり枝

間

している。 とちぎんTT証券

人も地球も健康に Yakult 宇都宮ヤクルト販売株式会社

たまのや

わたなべい方で

0289-63-4809

鹿沼木工団地

(有) 落合倉庫 (62)4609

合同会社 エコシティかぬま協議会

₹322-0035 鹿沼市朝日町1952番地2 TEL (0289) 60-2191 FAX (0289) 60-2192

安心のネットワーク NOSΔIとちぎ 栃木県農業共済組合

JAかみつが

栃木県信用保証協会は 明日をひらく中小企業・小規模事業者の 「成長」と「繁栄」をサポートします

明日をひらく中小企業とともに 🎺 🚾 🛶 Ⅲ 栃木県信用保証協会

まちの駅新∞鹿沼宿

鹿沼市職員互助会

http://kanumajuku.com

峠の味どころ

鹿沼市部長会

鹿沼市課長会





角田建設㈱

(株)アイツヤ

才

鹿沼市貝島町620

0289-65-1500

株式会社 能 倉

常盤產業(株) 御成橋町 亀山

資

木製高級ドア キムラのドア

(有)キムラ TEL(76)1235 FAX(76)1655

土木建築・鳶・曳家工事・設計施工 佐野屋工業建築設計事務所 侑)佐野屋工業

鹿沼市中田町1355-9 TFI (0289)62-4939 FAX(0289)62-4919

骨すまいる電機 ||経|| 新カネコアルトップ

株式会社ラック

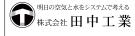
鹿沼市茂呂 662-62

(株)テイセンテクノ 鹿沼市府所本町197 TEL0289-62-2122

荻原木工(有)

麻苧町1523-4 TEL **62-5004**





旬渡辺熔接工業 鹿沼市日吉町556-2 (64)9828

鹿沼市森林組合

建築有限会社

TEL 0289-76-2054 FAX 0289-76-2433

経験と実績の

水稲・野菜用育苗培土製造販売

〒322-0526 栃木県鹿沼市楡木町544 TEL0289-75-2253 FAX0289-75-4288

美麗とともに25周年

日本の和太鼓なら何でも

23 (0282)86-0037 和太鼓・製造販売・胴御修理・リースも承ります

下都賀郡壬生町大字安塚960 ■東武宇都宮線安塚駅雀宮街道踏切院

人と木は仲よしだった。

屋本店 小野﨑弥八商店

株式会社インクス 栃木県鹿沼市楡木町292

免債液能であなたの命と財産を守ります 五月女建設株式会社

取りまれた事業の関する。

宇都宮市東簗瀬1-3-7 芙蓉産業株式会社

KMK 環境整備株式会社

代表取締役 神 長 幸 司 〒322-0036 栃木県鹿沼市下田町 2-1078 TEL 0289-64-6724

■㈱坂本協立精機 TEL 0289(85)7271 FAX 0289(85)7273

TEL 62-5553

TEL (0289) 65-1685

FAX(0289)65-1688

0 **OBAR**





つけもの樋山

鹿沼こんにゃく

图中條商店

名物 焼きんとん

0289-62-2840

(株)鹿沼ランチサービス TEL 62-1101 FAX 64-9500

宇都宮測量傑

栃木県鹿沼市上野町122-1

概念社安田測量

TEL 0289-64-6473

鹿沼市栄町3丁目12-2

有限会社 山崎企画設計

TEL 60-1651

晃洋設計測量株式会社

本 社 〒326-0021 栃木県足利市山川町656-1 TEL0284-41-02: 鹿沼営業所 〒322-0526 栃木県鹿沼市権木町391-2 TEL0289-71-12*

前日光ハイランドロッジ

0288-93-414

横根高原

■建設コンサルタント ■補償コンサルタント ■測量

21 65 x

吉澤定男 井戸和廣 外支部員一同

(一社)栃木県建設業協会

鹿沼支部



信用と実績で未来を築く

本 社 〒322-0034 栃木県鹿沼市府中町383 tel.0289-65-2121(代表) fax.0289-65-2124

試給中田建設

総合建設業 伊藤技建株式会社

有限会社

福原地質基礎株式会社

株式会社 美工電気

総合建設業

大野左官工業 宇都宮市台新田1丁目14番4号 鹿沼理化工業(株)

鹿沼市上日向333-1 TEL 0289-65-5522

下田町一丁目

佛田建設株式会社

黒本精機株式会社

マイクロソフト認定パートナー 多会社シ URL http://www.shibue.ne.jp

準完全修理無料の店

出張美容理容 TEL 65-5552



令宇賀神油店

上殿町 94 / TEL 0289-62-3221

(一社)鹿沼工業団地総合管理協会

ぶうめらん 特定非営利活動法人

> 鹿沼市上殿町698番地 TEL • FAX 0289-65-6677

> > こがねちゃん弁当

西鹿沼店

☆ランチの駅

鹿沼市役所前 TEL(62)5353

野

日替わり弁当・社員食堂委託 各種弁当ご予算に応じて承ります

鹿沼市玉田町62 TEL 62-5302

東京都中央区日本橋浜町三丁目21番1号 TEL:03-3668-4161

栃木県宇都宮市東宿郷四丁目1番20号 TEL:028-651-6300

園芸用土製造販売

鹿沼市久野76-2

ダスキン レント オール ダスキン ヘルス レント

株





鹿沼ロータリークラブ

2019-20年度金長 高村 宏之

(有)ナトリパン

鹿沼市日吉町879-18

TEL:0289-62-6969

和菓子『手づくりの店』 錦京堂本舗

鹿沼東ロータリークラブ 2019-20年度会長 原田 篇

地額のますや

順報市構成器町 1-2001-2 22 0289-62-2081

屋

木工機械·刃物·工具総合商社 TEL 0289-62-528

鈴木機械株式会社

TEL (62) 2687

東末広町

鹿沼市西茂呂3-1-4 ヨークベニマル前

TEL 64-1000

鹿沼·銀座 竹末呉服店

土地家屋調査士

TEL 0289 (64) 5052

鈴木 良男

3

常陸屋呉服店

創業130周年

中田時計メガネ店 (有)シバタ暗計メガネ店 **久保町** TEL 65-2552

鹿沼市中田町1354-5 62-3868

上田町本店 (有)丸幸衣料店

> 62-3095 人形と靴・はきもの ミセスファッション

> > 下田町2丁目 TEL 62-3937

BlancJupe 株式会社ブランジュープ

建設総合コンサルタント (株)栃木県用地補償コンサルタント 鹿沼営業所

鹿沼市西鹿沼町145-ニッポン再発見代理店

旅福 tabifuku

木造プレカットから大規模非住宅建て方まで

テク



本社工場: 鹿沼工業団地内 TEL 0289-72-0107 (代表)

株式会社デクノONE

TEL 0285-81-1030 (代表)



(有)サトウ写真館

鹿沼市下田町2の1402-TEL0289-64-3047

各種プリント超早仕上げ

吉成カメラ店 鹿沼市寺町1345

TEL • FAX 62-4628

文字は文化。 その文化に携わる印刷の仕事を 誇りにしています。



植木本広

LPガス・灯油・住宅設備機器

LPガス・灯油・住設機器

津吹商店 鹿沼市下田町2-1042-1

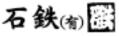
LPガス・灯油・住宅設備機器

예 椎名商会 鹿沼市中田町1354番地3 ☎ 0289-65-0666 Mt

LPガス・灯油 冷暖房・水道 衛生設備工事 住宅設備機器

鹿沼市上下水道公認工事店 (有)石島商店

鹿沼上日向郵便局





本 店 EL028-612-2458 上戸祭店

株式会社大貫工務店 鹿沼市東町1丁目2番25号

(株)早乙女クレーン 🚳



鹿沼市深津 854-5 デザイン 印 刷 卒業アルバム TEL 0289-76-1016 製 本 撮 影 ホームページ

鹿沼地区ゴルフ場協議会 会員12ゴルフ場

再生アルミ精練・有機肥料・レストラン・ゴルフ練習場・錦鯉資料館

TEL 0289-65-3121

精密板金加工一式 レーザー加工

TEL 0289-63-3100 FAX 0289-63-3033



砕石生産販売:鉱油販売

株式会社 粟野興産

グループ会社

リサイクル中間処理 アワノ総合開発機 株双葉 砕石生産販売 三信採石㈱ 砕砂生産販売

大和砕石産業株 砕石生産販売 イーグルゴルフパーク

栃木ノースヒルズゴルフコース

300ヤード100打席 爽快な雰囲気でナイスショット!!

〒322-0026 鹿沼市茂呂1892-7 TEL0289-76-1900/FAX0289-76-1133 http://www.eagleg.rpr.jp E-mail:eagleg@bc9.jp



栃木県自動車整備振興会 鹿沼支部

新しい 気持ちで出発 マイカー点検!



→ 栃木日野自動車(株) HIND

宇都宮市横田新町? 028-658-2100

浄化槽維持管理・浄化槽清掃業務 (株) カンキョウ

・ホンダバイク ・ブリヂストンサイクル代理店

大倉ホンダ販売株式会社 鹿沼市鳥居跡町1442-6 ☎**64-2211**・FAX**64-1441** 2周年イベント開催中!

F322-0005鹿沼市御成橋町2丁目2024-25

TEL. (0289) **62-1944** FAX. (0289) **65-3771**

Honda Cars 南栃木 鹿沼インター店 TEL 0289-76-2861

クシダ工業株式会社 栃木営業所

栃木県佐野市浅沼町59-6 TEL.0283-27-1240 http://www.kushida.co.ip

栃木県知事許可(般-27)第7748

電気給湯器メンテナンス対応店

(A)



株式会社カキヌマ docomo カキヌマ SS 車検・板金・買取 selfwash

北関東綜合警備保障

鹿沼支社 TEL / 0289-63-3333

鹿沼屋台囃子保存会

オリジナル設計株式会社

社/東京都渋谷区元代々木町30-13 TEL 03-6757-8801

/宇都宮市問屋町3426-39 TEL 028-656-9275



栃木県鹿沼市下武子町104 TEL 0289-65-3347 FAX 0289-62-5323

交通信号機・道路反射鏡・電気・とび土工・塗装 工事

Mishina

歯科医院 下田町1丁目1205-2

Tel 62-3326

川入歯科医院

Tel 76-3740

越路歯科医院

末広町 / TEL 62-2890

小野内科 循環器科医院

満川医院

TEL 62-2904

大井田医院 (電) 64-2077

田島歯科医院

TEL 65-5580

茂呂歯科医院

Tel 65-4000

FAX (0289)64-2194

かかりに

来てね

あすか整骨院 大谷クリニック

鹿沼市玉田町144-18 TEL 62-2549 0289-65-7571

大貫歯科医院 _{新島歯科クリニック} アイデンタル こまはし Tel 65-3558

荒木医院

TEL 62-6585 Tel 65-6605

相馬歯科医院 鹿沼病院附属歯科クリニック 医)青木医院 Tel 65-6226 TEL 62-9663

てづか歯科クリニック

石澤デンタルクリニック Tel 65-5911

Tel 60-1500 田代歯科医院

おかもと歯科・矯正歯科クリニック 〒322-0021 鹿沼市上野町228-5 Tel 62-2229

☎ 0289-64-9229 **∞** 0120-64-9229 Tel 65-2545 さつきヶ丘 鈴木歯科

TEL 62-2636

TEL (0289)64-2131

医療法人桃李会 にがみどう内科 TEL:0289-65-2881

鈴木歯科医院 Tel 65-0481

福島歯科医院

TEL 62-2218

星デンタルクリニック Tel 63-4182

(有)つくも薬局 Tel 60-1655

村本歯科医院

TEL 62-3340

❷三品造園土木㈱

栃木県鹿沼市富岡447

世界一、速く、美しく、航空機部品をつくる。 *** UESAWA WORKS

信用と質を常に追求し、 人と製品を創り続けます。

ホテル ルートイン

システムキッチン・洗面台・収納家具・特注家具等の製造 晃



〒322-0026 鹿沼市茂呂2604番地 1162-5185代

上都賀郡市南部地区医師会 大久保 昌章

一般社団法人

鹿沼薬剤師会

妻 和 彦 下

-般社団法人 鹿沼歯科医師会 馬英人

佐川歯科医院

鹿沼市寺町1346 TEL 62-0118 FAX 64-9029

小林歯科医院

鹿沼市仲町1290 TEL 0289-65-5551



おおくぼで勢些の

みどり歯科医院 Tel 64-3355

小川歯科医院 Tel 64-0869

医院 Tel 64-2207

医療法人 一嗣 会 高橋外科・胃腸科 上殿町307の2

TEL (0289)62-9700 第1回かぬまブランド認定銘菓











株式会社マルイテク

-級建築十事務所

モード設計事務所

TiOBU

安全・快適 北へ南へあなたと共に

小型・中型・大型観光バス

marui-tech.co.jp

TEL 0289-64-4134 FAX 0289-64-4155 株式会社 横根交通

新鮮・いいもの・お安く

農産直売所

ジャパンテック株式会社

アイスクリームとカブセル玩具/缸

Chandra fau

おかげさまで創業62年

栃木県建設業知事許可(般-24)第19563号

きそば 建設機械の総合レンタル TOYOTA WOODYOU HOME ⋘大東機工株式会社 0289-72-1110

鹿沼市西茂呂2-7-12 TEL 0289-63-2519 栃木日産自動車販売株式会社 鹿 沼 店

鹿沼支店

TEL 0289-64-6215

鹿沼自動車教習所

0289 (62) 8101

保険代理店

信友商事株式会社

染谷タンス店

(有)岡田青果店

皐月盆織 渋 谷 園

鹿沼市民文化センタ 鹿沼総合体育館

今宮神社 下田町一丁目十月会 青年会

下田町二丁目青年部 古峯神社

天 狗 屋

山圃

中野山

学資料

大嶋工業

中田町

自治会

中田町

若衆会

まちの駅内 アイスと軽食の店

仲まち家

〈中央公園物産コーナー運営会〉

屋台のまち中央公園 観光物産館

清流の郷かすお **粕尾ふれあいの郷づくり推進協議会**

ぬまブラント

推進協議会

~元気な鹿沼を支え創る自治会~

明日に飛躍する

まるにえ 21

ず す 筝菜町1008 TEL0289-65-3765

うなぎ・天ぷら

よい種・よい苗・よい園芸 (有)大関種苗園

カットハウス

フリースタイル TEL (0289)-63-0700

關於大河原幾雄商店

鳥居跡町自治会

地

睦町自治会 府中町自治会

中央地区自治会協議会

西大芦地区 久保町自治会 自治会協議会人保町若衆会

南押原地区自治会連絡協議会

自治会協議会

荷

北犬飼地区自治会協議会

下材木町 自治会

泉町自治会

朝日町自治会

坂田山自治会

加蘇地区自治会協議会

仲町自治会府所本町自治会 南摩地区自治会協議会

東部台地区自治会協議会 会長 奈良部 実

沢 銀座一丁目 地 自治会協議会 北押原地区自治会協議会

東大芦地区自治会協議会



E-Mail.tb-berry@amber.plala.or.jp

電話 0289(65)1131

リフォームかぬま **20-655-650**

「木」の総合メーカー

SOU LABO

DyDo

ダイドードリンコグループ

株式会社ダイドードリンコサービス関東

栃木県鹿沼市下南摩町11番地

代表取締役 森田敏男



TEL0289(62)2543 FAX0289(62)5089

Green Dream

株式会社

(株)アーリス

http://www.gokurakuya.net

■本社 〒322-0067 栃木県鹿沼市天神町 1853



鹿沼市日吉町 264-1





株式会社奥田製作所

ー独自の技術で高度な製品を― ㈱野澤鈑金工業

TEL 0289-64-2875 アクサ生命保険株式会社 鹿沼営業所

TEL:0289-65-5059

防犯防災警報機専門店 有大橋通信商会 電話 028-645-2268

アルミ/真鍮/ステンレスの検索の解放1 鄒半田製作所

鉄骨建方・架設工事請負・鳶 工・鍛冶工

感謝をもって業務にあたり 誠意をもって社会に奉仕しよう



環境衛生施設総合コンサルタント

(有)カヌマ紙工

(一社) 鹿沼青年会議所

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION

株式会社三和メック

全類井上鉄工所

ぶっつけはお囃子の競演 鹿沼秋まつりは鹿沼とお客様の共演

ごみの分別・持ち帰りにご協力ください

鹿沼秋まつり実行委員会

宮入そば



河川の連携・地域をつなぐ明日への水

水がささえる豊かな社会



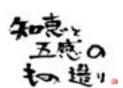
大成建設株式会社

For a Lively World



鹿沼工場

〒322-0014 栃木県鹿沼市さつき町10番 TEL: 0289(76)2141



栃木県鹿沼市下粕尾1750 TEL0289-83-0121

鹿沼市新庁舎整備基本設計・実施設計





代表取締役社長 細田雅春



建築設計室わたなべ 🤇

よろこびがつなぐ世界。

KIRIN

(有) ウッディパネル

鹿沼木工株式会社

★★ ホテル東日本 宇都宮

☎028-643-5555







一級建築士事務所



YOSAKOIでまちを元気に! TEL 090-4961-5152







お客様の笑顔が見たいから

******* +**

TEL 028 (660) 0965



麻苧町1568 HERO AUTO



コジマ× ビックカメラ

EYAFORHULA

オールトヨタ鹿沼

栃木トヨタ自動車㈱ 栃木トヨペット㈱ トヨタカローラ栃木(株) ネッツトヨタ栃木(株)





2019 鹿沼秋まつり 公式ガイドブックアンケート

抽選で50名様

かぬまブランド認定

応募方法

下記の専用はがきに必要事項を記入の上、 62円(10/1からは63円)切手を貼ってご応募ください。

- ○当選の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- ○ご応募いただいた方の個人情報は、厳重に管理し、賞品抽選及び

郵便はがき

鹿沼秋まつり公式ガス

郵便切手を お貼り下さい |8||6||0||1

鹿沼市

今宮町一六八八

観光交流課内

行





2019鹿沼秋まつり



ががが ひろえば 街が好きになる運動

~ひろえば、もっと鹿沼がすきになる~

この世界の中心を、KANUMAに。

NSK JJJ

ナカニシは「鹿沼秋まつり」を応援しています







はとむぎ美人

観光写真コ

お電話



鹿沼の観光写真コンクールでは、「鹿沼秋 まつり」部門を設け、秋まつりを広くPRす るための写真を募集しています。 入選作品は次回のガイドブックに採用され る場合もあります。

応募規定

- ◆自分で版権を持っている単写真
- ◆四つ切プリント(ワイド可) ※デジタル合成不可
- ◆応募点数は1人5点まで
- ◆応募作品は他の著作権、肖像権に抵触 しないよう注意。
- ◆被写体が人物の場合は、本人の承諾を 得てから応募してください。

応募料

1点 500円(切手不可)

応募先

鹿沼市観光物産協会 鹿沼市内の栃木県カメラ商組合加盟店

受付期間

令和元年11月1日(金)~12月25日(水) 必着 ※原則として応募作品の返却は致しません。

詳細については下記にお問い合わせください。 鹿沼市観光物産協会(屋台のまち中央公園内)

TEL: 0289-60-6070 FAX: 0289-62-5666

休日 : 月曜(祝日を除く)・祝日の翌日・年末年始 http://www.kanuma-kanko.jp/

鹿沼秋まつり 公式ガイドブック かぬまの特産品プレゼント

キャンペーン

フリガナ お名前					
年齢		歳	性別	男	女
ご住所	Ŧ		_		

鹿沼秋まつりのご感想をお聞かせください

本誌のご感想をお聞かせください





https://www.buttsuke.com

ユネスコ無形文化遺産 国指定重要無形民俗文化財「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」

問い合わせ

鹿沼秋まつり実行委員会 事務局 [鹿沼市観光交流課内] ☎0289-63-2188 鹿沼いまみや付け祭り保存会 事務局[鹿沼市教育委員会 文化課内] ☎0289-62-1172 鹿沼市観光物産協会 [まちの駅 新・鹿沼宿] ☎0289-60-2507 http://www.kanuma-kanko.jp/